

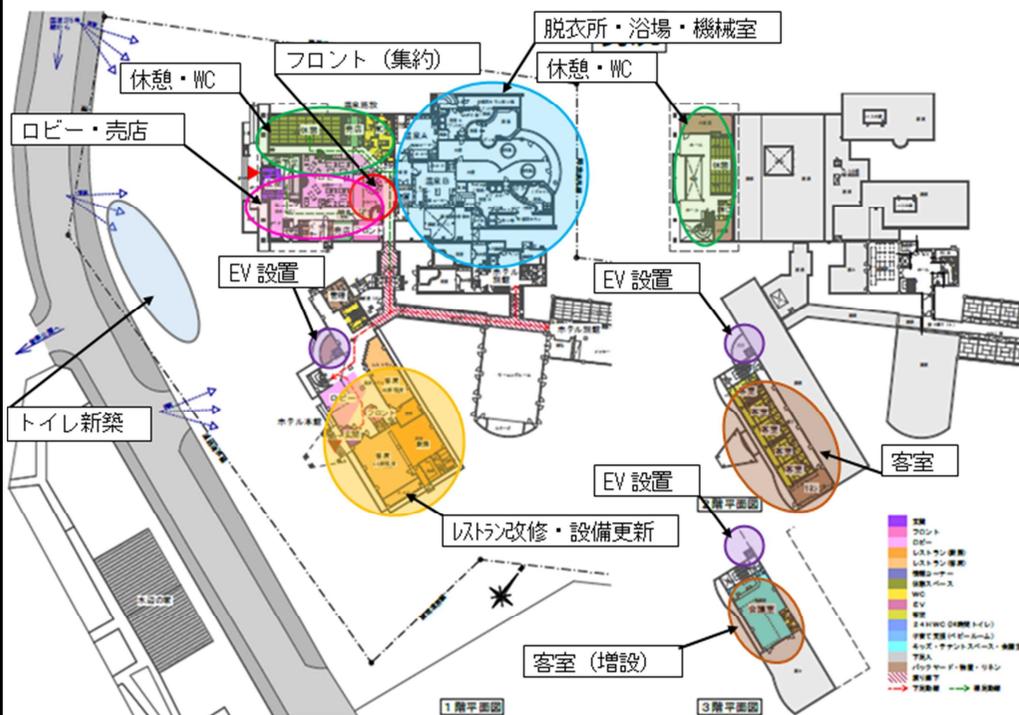
# 1. 町民保養センター等改修(道の駅機能追加)について

## 背景・目的

- 皆楽公園エリアにおける観光の中心施設として、温泉や宿泊、キャンプ場等への誘客、町のPRと観光情報を発信し、観光拠点としてのHUB機能を持たせた施設の再整備が必要
- ⇒ 周辺施設との連携強化を図ることによる皆楽公園の魅力向上及び町民保養センター等の老朽化に伴う維持コストの抑制を目的に効果的な施設整備(改修)を行う

## 主な改修内容

### 【改修イメージ図】



### 【改修・整備の考え方】

- ①利用者サービスの向上
- ②周辺施設との相乗効果による賑わい創出
- ③老朽化施設の改修
- ④再生可能エネルギー利用を基本とした施設
- ⑤管理経費の削減、施設運営効率化
- ⑥道の駅整備

別紙1参照

### 道の駅整備

別紙2参照

#### 【機能要件】

- |         |   |                   |
|---------|---|-------------------|
| ①休憩施設機能 | → | 広い駐車スペース、24Hトイレなど |
| ②情報発信機能 | → | 地域、観光、道路情報など      |
| ③地域連携機能 | → | 農産品等の直売、町内イベントなど  |
| ④防災拠点機能 | → | 避難所、備蓄品の保管など      |

# 1. 町民保養センター等改修(道の駅機能追加)について

## 改修目的・内容

## 別紙 1

項目	町民保養センター	町民保養センター宿泊施設
①利用者サービスの向上	温泉とホテルのフロント機能の集約と利便性向上を図る ・休憩エリア(1F,2F)の改修(拡充) ・読書コーナー、リラックススペース等の設置(電子書籍) ・利用者の動線の変更 ・バリアフリー対応(UD)の改修(※)	ビジネスユーザーをメインとした宿泊の創出を図る ・エレベーター新設 ・客室の改修(洋室仕様、トイレ、バス付) ・冷暖房設備等の更新 ・テレワーク、ワーケーション向けの整備
②周辺施設との相乗効果による賑わい創出	温泉を中心に、観光、キャンプ等の利用者の効果的な集客を図る ・エントランス・ロビーの拡張 ・売店機能の拡充 ・各種情報発信コーナーの新設(※) ・公衆無線LAN(Wi-Fi)の整備(※) ・駐車マスの区画線整備(※) ・サイン(看板)の整備	保養センターや周辺施設との一体感を図る ・公衆無線LAN(Wi-Fi)の整備(※) ・駐車マスの区画線整備(※) ・サイン(看板)の整備
	飲食サービス提供による皆楽公園エリアの集客 ・ホテルレストランの改修(再開) ※規模縮小・宴会不可	
③老朽化施設の改修	利用者の安全と快適な入浴のため、浴場施設を改修する ・脱衣所、浴場の改修	施設の長寿命化を図る ・屋根、外壁、内装、建具等の改修
	施設の長寿命化を図る ・屋根、外壁、内装、建具等の改修	
④再生可能エネルギー利用を基本とした施設	再生可能エネルギーの導入による管理コストの削減を図る ・給湯設備の改修 ・電気、空調設備等の改修	再生可能エネルギーの導入による管理コストの削減を図る ・給湯設備の改修 ・電気、空調設備等の改修
⑤管理経理の削減、施設運営効率化	温泉とホテルのフロント機能を集約し、運営面の効率化を図る ・温泉1階のレイアウト変更、フロント機能の集約	客室増による施設の効率化を図る ・客室の増室

(※)は「道の駅」登録要件

## 目的

## 別紙 2

### ⑥道の駅整備

#### 「道の駅」整備により産業、観光、地域活動を活性化し町を元気にする観光拠点の実現

- ・ 周辺地域（他市町村）との連携強化を図り、各地区の特産品のPRによる産業活性化
- ・ 皆楽公園エリア及び樺戸博物館との連携を図り、観光客の増加による観光活性化
- ・ 周遊する道路利用者の安全で快適な休憩施設と町の魅力PRによる地域活性化

#### ◆道の駅(皆楽公園)全体図



#### ◆道の駅HUB施設イメージ図



# 1. 町民保養センター等改修(道の駅機能追加)について

## 施設内容

## 別紙 2

### ■道の駅に必要な機能

道の駅 基本機能	求められる機能	整備機能内容
休憩施設機能	道路利用者の安全性、快適性の向上と滞在時間の増加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・24Hトイレの整備 <b>[既存トイレ改修 or 水辺の家改修]</b></li> <li>・バリアフリー対応(UD)</li> <li>・子育て支援機能の設置(授乳室など)</li> <li>・駐車マスの区画線整備</li> <li>・EV充電設備の整備</li> <li>・インバウンド向けにサインやインフォメーションの多言語表記</li> <li>・公衆無線LAN(Wi-Fi)の整備</li> </ul>
情報発信機能	リアルタイムな道路情報や観光、地域の魅力発信による町のPR	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種情報発信コーナーの新設 <b>[既存施設]</b></li> <li>・歴史コーナー(樺戸博物館、旧JR札沼線)、地域情報コーナー(特産品、皆楽公園等)、災害・道路情報など</li> <li>・観光案内窓口の設置(フロント)</li> </ul>
地域連携機能	皆楽公園エリアを町の「顔」として、多世代が交流できる場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民や民間企業、学生等の交流を育む施設整備 <b>[既存施設]</b></li> <li>・キャンプ場、パークゴルフ場の活用 <b>[既存施設]</b></li> <li>・農産物の収穫を体験できる農園整備 <b>[既存施設]</b></li> <li>・町の特産品直売所 <b>[既存施設]</b></li> </ul>
防災拠点施設	災害時の利用者等の避難所及び備蓄品等の保管	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地震、雪害等の災害時の避難所の指定</li> <li>・非常用電源設備の導入</li> <li>・備蓄品等の保管スペース確保</li> <li>・災害時の農産物や加工品の供給機能整備</li> </ul>

## 2. 旧JR鉄道敷地(石狩月形駅周辺整備)について

### 背景・目的

- 令和2年5月に廃線となったJR札沼線用地全体としては、地域で生活する住民への還元を基本としつつ、石狩月形駅周辺は、住民の憩いの場として整備を中心とし、鉄道の記憶を後世へつなぎ、跡地全体の貴重な資源の有効活用を図るものとする

### 整備内容

#### 【整備イメージ】



エクストリームスポーツパークのイメージ



ボードウォーク(木道)のイメージ

#### 【主な整備内容】

##### ①町道の新設(37,000千円)

高齢者や子供の生活道路として、また、円山展望台への動線を確保するため、赤川地区と市北地区を結ぶ町道を整備する。石狩月形駅舎は解体する。

##### ②憩いの場の整備(105,000千円)

遊歩道や緑地広場を整備し、地域住民が日常生活で利用出来る場を整備する。

##### ③鉄道レガシーの継承(5,000千円)

レールや一部ホームを残し、合わせて鉄道の歴史をパネル掲示し、鉄道の記憶と風景を次代につなぐ。

## 2. 旧JR鉄道敷地(石狩月形駅周辺整備)について



### 全体図

町道新設

#### 町道の新設の目的

- 観 光：円山展望台へのつながり確保
- 生 活：赤川市北地区の生活動線確保
- 高齢者：安全な歩道確保
- 教 育：通学路の確保
- ※見通しを良くして不審者対応
- ※石狩月形駅舎の解体

#### 鉄道レガシーの継承の目的

- ホーム・レール等の設備を残し、札沼線の風景を次代につなぐ
- 鉄道の歴史をパネルで掲示し、記録を残す

#### 憩いの場の整備の目的

- 住民の憩いの場として整備
- 樺戸博物館と公園を一連の流れで見学できるように整備し、月形町の歴史を紐付けるような仕組みづくりを図る

## 背景・目的

○ 令和2年2月19日に月形町地域拠点施設整備等審議会から受けた月形町地域拠点施設整備等に係る答申を踏まえ、「みんなが立ち寄り集う地域の安心と賑わいの空間（拠点）」を整備コンセプトに、新たな公共交通ネットワークの構築に伴うバスターミナル機能を備えた、町民が気軽に立ち寄り、集まりやすい地域の交流拠点として、地域拠点施設を整備する。

## 活用内容

### 《月形小学校校舎の活用》

○ 町内で生活する方が、日常生活の中で気軽に利用できる空間を整備する。

### 《月形小学校グラウンドの活用》

○ 町内の方も、町外の方も利用出来る商業施設を整備する。  
○ 駐車場・屋外広場等を整備し、地域としてのたまり場や交流イベント時に活用する。

町の重要施策に位置づけ、早急に対応する。  
今後、基本計画を策定し進めていく。

### (1) 地域拠点施設の整備について

○ 整備コンセプト

「みんなが立ち寄り集う地域の安心と賑わいの空間（拠点）」

- ・ 多世代の町民が気軽に「集い、憩い、交流」が生まれる場所
- ・ 地域公共交通の結節点として、住民生活の利便性向上
- ・ 月形町のPRや地域情報の発信力向上
- ・ 子供たちが安心して遊べる場所
- ・ 災害時に対応し、安心・安全に利用できる場所

○ 地域拠点施設の整備

新たな公共交通ネットワークの構築に伴うバスターミナル機能を備えた、町民が気軽に立ち寄り、集まりやすい地域の交流拠点として、地域拠点施設を整備する。  
拠点施設は、月形小学校敷地（図1）を活用し、子育てや文化・創作活動をはじめ、図書館等の公共施設の役割を担う機能を備えた施設を目指す。また、広大なグラウンドは広場や駐車場、バスの発着場所として整備し、周辺環境に配慮した景観整備も行う。

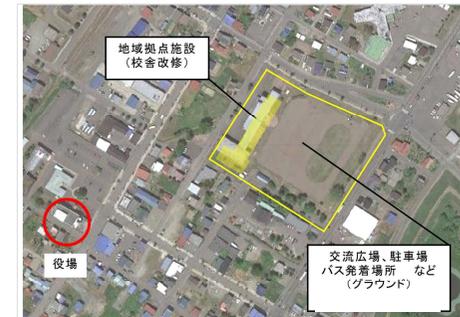
商業施設については、民間事業者による整備を基本とし、必要性や企業進出の可能性もきめて関係団体と協議を行っていく。

【施設機能】

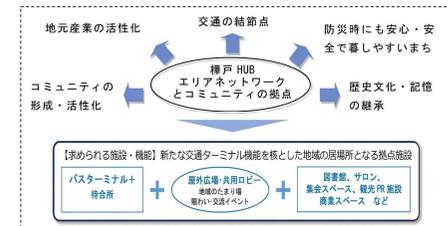
(1) こども広場	子供の遊び場や交流の場を設け、子育て支援を図る。（屋内遊具等の整備）
(2) 図書館	現在の図書館を移設し、幅広い世代が利用しやすい空間を整備する。
(3) 交流活動	文化・創作活動等の場として、会議室や研修室、イベントホールを整備する。
(4) エレベーター（新設）	利用者の利便性向上及びバリアフリー対策として新たに整備する。
(5) 団体貸事務所	各種団体の活動拠点となる機能を整備し、地域活動の活性化を図る。
(6) バス待合所（交通結節点）	トイレ、休憩スペース、インフォメーションコーナー、Wi-Fiを整備し、拠点施設のパブリックエリアとして設備する。

(7) 外構整備	グラウンドを拠点施設の機能や整備規模に応じて、幅広い用途で利用できるように整備する。（駐車場、屋外芝生広場、屋外イベントスペース（自由広場）、進入道路整備、景観整備、バスプール、商業施設等）
(8) 管理事務所	効率的な施設の管理運営に必要な体制を整備し、管理運営事業者の事務所スペースを整備する。
(9) その他	町民の集い・憩い・交流をより一層活性化させるため、売店や喫茶スペースを整備する。

（図1）



○ 月形町地域拠点施設整備構想【平成30年度】



## 道の駅整備 比較検討資料

03.08.13

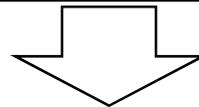
市街地エリア	評価		皆楽公園エリア
<b>■整備箇所</b> ・月形小学校敷地～学校校舎、グラウンドの活用 ・ <u>275号線沿い</u>			<b>■整備箇所</b> ・皆楽公園～温泉、ホテル等の活用 ・275号線から <u>200m程度離れている（町道経由）</u>
【視認性◎】【交通利便性◎】【休憩機能○】	◎	○	【視認性○】【交通利便性○】【休憩機能◎】
<b>■施設の位置づけ</b> 地域住民の交流拠点（地域コミュニティ機能）＋道の駅機能 <b>【特色】</b> <u>地域のコミュニティ活動及び生活交通拠点であるとともに、月形町への来訪者と地域が交流し、中心市街地に賑わいをもたらす「道の駅」</u>			<b>■施設の位置づけ</b> 観光拠点（温泉＋宿泊＋親水公園）＋道の駅機能 <b>【特色】</b> <u>石狩川旧河川敷地を親水公園とする皆楽公園、温泉ゆりかご、宿泊施設、レクリエーション施設を一体とした「道の駅」</u>
【視認性◎】【話題性○】【機能性○】	○	○	【視認性○】【話題性○】【機能性◎】
<b>■道の駅機能</b> ①駐車場 ・拠点施設と共用～ <u>新規整備（開発局整備）</u>	◎	◎	<b>■道の駅機能</b> ①駐車場 ・温泉周辺施設と共用～現状の駐車場を活用（一部改良必要）
②24Hトイレ ・既存施設（校舎）の活用（共用） 又は 新築 ※公衆トイレとして一般利用可能	○	◎	②24Hトイレ ・既存トイレの改修～既存施設の活用（共用） 又は 新築 ※公衆トイレとして一般利用及び <u>キャンプ等の公園利用者の使用が可能</u>

市街地エリア	評価	皆楽公園エリア
③情報発信機能 ・拠点施設内に整備 又は 新築（トイレ棟に付属）	○ ○	③情報発信機能 ・温泉等の既存施設内に整備 又は 新築（トイレ棟に付属）
④子育て支援（授乳室、紙おむつ等自動販売機設置） ・拠点施設内に整備（24 h <u>使用不可</u> ） 又は 新築（トイレ棟に付属 = 24 h 使用可能）	△ ○	④子育て支援（授乳室、紙おむつ等自動販売機設置） ・温泉等施設内に整備（24 h 使用可） 又は 新築（トイレ棟に付属 = 24 h 使用可）
⑤地域連携機能 ・地域拠点施設（地域住民の交流） ・バスターミナル（拠点施設に組み込む） ・飲食や特産品などの販売に必要な施設（建屋）は、民間事業者等自ら整備可能な商業エリアを設ける。	○ ◎	⑤地域連携機能 ・温泉、宿泊施設、多目的アリーナ、水辺の家、レクリエーション施設（キャンプ場含む） ・飲食や特産品などの販売に必要な施設（建屋）は新たに整備しない。ただし、民間事業者等自ら整備し、運営できる商業エリアを設ける。
⑥防災機能 ・避難所の指定～町防災計画に掲載が必要となる。 ・発電機の整備（開発局設置）	○ ◎	⑤防災機能 ・避難所の指定～町防災計画に掲載が必要となる。 ・ <u>宿泊、入浴支援が可能な避難所とする。</u> ・発電機の整備（開発局設置）
【機能性○】【集客力○】【地域密着性○】【収益性△】【防災能力△】 【敷地面積○】【整備計画自由度○】	○ ◎	【機能性◎】【集客力◎】【地域密着性○】【収益性○】【防災能力○】 【敷地面積○】【整備計画自由度△】
■整備方法 ・校舎を活用した地域拠点施設の整備（改修）に、道の駅登録要件に必要な機能を加える。 ・地域拠点施設の整備検討と合わせて道の駅に必要な施設の多くは新規整備が必要となる。 施設の規模、機能、工程、管理運営方法等は今後検討する。（計画、設計、工事等のスケジュールは未定）		■整備方法 ・温泉等の既存施設の改修と合わせて、道の駅登録要件に必要な機能を整備、拡充する。 ・温泉施設等の改修基本計画において、道の駅登録に向けた施設整備について検討する。（R3 基本計画 R4 実施設計 R5・6 改修（整備）工事）
【共用開始までに要する時間△】【イニシャルコスト：△】【ランニングコスト△】	△ ○	【共用開始までに要する時間○】【イニシャルコスト△】【ランニングコスト○】

市街地エリア	評価		皆楽公園エリア
<p>■運営</p> <p>新たな管理運営事業者の配置が必要である。</p> <p>コミュニティ施設、道の駅、商業施設、それぞれのエリア毎の管理方法の明確化が必要である。</p>			<p>■運営</p> <p>温泉施設等の管理運営事業者による運営が可能である。(現在：振興公社)</p> <p>施設運営をスムーズに開始し、「道の駅」のネームバリューを早期に活かすことができる。</p>
<p>【運営組織×】【収益性×】【利用効果○】</p>	△	○	<p>【運営組織○】【収益性○】【利用効果○】</p>

## 【総合評価】

市街地エリア	評価	皆楽公園エリア
<p>地域コミュニティの活動施設、生活交通拠点であるとともに、月形町への来訪者と地域との交流を促進させ、中心市街地に賑わいをもたらす効果が見込める。また、国道 275 号に面しており施設の視認性が非常に高い場所である。</p> <p>主に地域の交流拠点施設であるため、観光誘客機能や観光消費による経済効果は未知数である。しかし、町内外の民間企業による、観光や商業施設等の整備は排除せず、道の駅ブランドを最大限活用した事業展開を可能とする。</p>	<p>○ ◎</p>	<p>石狩川旧河川敷地を親水公園とする皆楽公園、温泉ゆりかご、温泉ホテル、キャンプ場を中心とするレクリエーション施設一体を道の駅として、こうした既存の施設を「地域連携機能」として有効的に活用できる。</p> <p>一方、町の財政状況や今後の公共施設の維持管理コストを考え、新たに大規模な施設整備は行わないことから、道の駅の整備に関してのインパクトに欠ける印象は否めない。また、国道 275 号沿いではないことから、視認性は低く感じられる。</p> <p>現在、町の観光拠点としての役割を担っているため、道の駅の登録により皆楽公園エリアの各施設との相乗効果を高めることができる。</p> <p>また、皆楽公園エリアは月形町の観光拠点として、すでに多くの来訪者を迎え入れており、一定の観光入込数は見込むことができる。</p>



## 【結果】

月形小学校敷地での地域拠点施設及び道の駅については、教育環境及び学校施設の整備事業と関連性が高いため、整備完了までには相当の時間が必要と考える。よって、道の駅整備をきっかけとする地域の活性化や観光誘客、経済効果等については、さらなる期間を要する。

皆楽公園そのものを、月形町の道の駅としての特色として捉え、温泉ゆりかご等を「道の駅 H U B 施設」として有効活用することで、観光誘客や観光消費の増大が見込め、周辺施設との相乗効果による地域経済の活性化が期待できる。

よって、道の駅の整備場所については『皆楽公園エリア』とする。

# 主要事務事業に係る施設整備 全体スケジュール (案)

区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
1 町民保養センター等改修 ※道の駅検討		基本計画	実施設計	温泉・宿泊工事						
2 石狩月形駅周辺整備(鉄道跡地) 町道整備			町道設計 議会承認	町道工事						
3 石狩月形駅周辺整備(鉄道跡地) 公園整備			駅舎解体	公園整備設計	公園整備工事					
4 旧JR鉄道跡地利用		●利活用検討	●個別協議 ●譲渡契約 ●所有権異動 ●町有地管理 など							
	●5/7廃線		●JR財産譲渡							
5 地域拠点施設		学校整備と並行して検討、協議			基本計画	基本・実施設計	工事(校舎)	工事(外構)		

## ※後年度検討事項

〔皆楽公園エリア整備〕

6 道路・景観整備			温泉等の整備状況に応じて適時整備							
7 つち工房改修			温泉等の整備状況に応じて適時整備							
8 こども広場整備			温泉等の整備状況に応じて適時整備							
9 キャンプ場等整備			温泉等の整備状況に応じて適時整備							